

令和2年度 福岡県U15クラブバスケットボール大会

新型コロナウイルス感染防止策チェックリスト

【主催者用】大会主催者は、感染症対策について以下の項目を遵守してください。

1 会場への入場を認める者

(1) 福岡県バスケットボール協会・審判員などの役員及び補助員、参加チームのスタッフ、選手、来賓など

[各チーム]

☐ 責任者、コーチ、Aコーチ、トレーナー、選手（15名）、マネージャー（1名）、参加申込書に記載された中学3年生

(2) 福岡県バスケットボール協会から入場を許可された者（一般審判員等）

※ 入場を認められた者には、3以降の感染防止策について遵守を呼びかける

(3) 無観客試合とするため、(1)(2)以外の入場は認めない

2 会場入場の条件（観客以外）

(1) 大会要項の参加資格を満たしており、「参加申込書」に記名がある者

(2) 「参加承諾書」（健康チェック表）に必要事項が記載され、保護者の承諾を得た者

(3) 受付で健康チェックカードを提出し、許可を得た者

（役員、審判、責任者、コーチ、Aコーチ、トレーナーなど）

3 感染防止に関すること

(1) 感染防止のための遵守すべき事項を適切な場所に掲示する（受付、大会本部、競技場内、更衣室、トイレ等）

(2) 3の(1)の事項が遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること

(3) 原則、会場入場者にマスクの着用を呼びかける（競技中やウォーミングアップ時除く。）

(4) こまめな手洗いを呼びかけ、手洗い場には石鹸等を準備し、可能な限り、アルコール消毒液を必要個所に設置すること（受付入口、更衣室、トイレ、大会本部棟）

(5) 参加者にマイタオル、マイボトルを準備させ、タオルや水筒の共用をしないように徹底させること

(6) 晴天時は会場内の窓やドアの常時開放し館内換気を徹底すること

雨天時等、常時開放ができない場合は、ハーフタイム、試合終了ごとに一斉換気を実施すること

(7) 更衣室、休憩・待機スペースについては、諸室等を活用し、ゆとりを持たせて密になることを避けること

(8) 「握手」「ハイタッチ」「肩を組む」など、競技以外の身体接触を控えさせ、ミーティング等も短時間で言い、密にならないよう指導すること

(9) 会場内では大きな声での会話や応援等は控えさせること

(10) 机、椅子、機材等の共有物は、使用したチームに消毒を行わせること

- (11) 会場内のゴミ箱の使用を禁止し、ゴミの持ち帰りを徹底させること
- (12) 会場等で急に風邪症状の選手が出た場合は、チーム責任者が保護者に連絡し帰宅させること
その場合、他の選手等への健康観察を徹底させること

4 会場設営、使用についての注意事項

(1) 体育館入場口、受付

- ☐ 入場口は1か所とし、受付を設ける
- ☐ 入場口には手指消毒剤を設置し、入場者に手指消毒を呼びかける

(2) 更衣室について

- ☐ 学校を会場とする場合、1チーム（15名～20名）に1教室程度の広さが望ましい
- ☐ 公共の体育館等を使用の際は、一度に入場する人数の制限や使用時間割の作成を行う等、密を避ける工夫を行う
- ☐ 使用後は各チームで、チーム責任者監督責任の下、更衣室内共有物の（机、いす、ドアノブ等）消毒を行わせる
- ☐ 更衣室内は常時換気に努めさせる
- ☐ ゴミ箱は設置しない（ゴミはすべて持ち帰らせる）

(3) ベンチ、ＴＯ席の設置について

- ☐ ベンチ、ＴＯ席の設営については、できる限り密を避けたレイアウトとする
- ☐ 椅子の間隔は、フィジカルディスタンスに配慮する
- ☐ ＴＯ機器、モップの柄、得点版等の共有物は、ハーフタイム、試合終了後に使用者が消毒を行い、大会役員でチェックを行う

(4) 諸室（役員室、審判控室、待機場所等）

- ☐ 大会本部の机、いす等の間隔は、フィジカルディスタンスに配慮する
- ☐ 審判控室は、更衣のみの使用とする。長時間の利用は避け、使用後はその都度消毒を行う
- ☐ その他諸室においても長時間の利用は行わず、できる限り密を避け使用後は消毒を行う

(5) 手洗い場所、洗面所

- ☐ トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒を行う
- ☐ 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意する
- ☐ 手洗いの徹底を図る掲示物を用意する
- ☐ 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参させる
- ☐ 入場口にはアルコール等の手指消毒剤を用意する

(6) ゴミについて

- ☐ 会場内にゴミ箱は設置しない
- ☐ ゴミはすべて各自で持ち帰らせる
- ☐ 万が一出たごみを回収する際は、マスクや手袋を着用する